

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス グロース		
○保護者評価実施期間	R7年2月17日		～ R7年3月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 4人	(回答者数)	1人
○従業者評価実施期間	R7年2月17日		～ R7年3月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6人	(回答者数)	6人
○事業者向け自己評価表作成日	R7年3月1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様、一人一人に寄り添い、状況に応じてしっかりと児童とコミュニケーションを取る時間を大切にしている。	チェックシートや感情シート等を用いてお子様とのコミュニケーションの時間をとる工夫・取組をおこなっている。	今後もお子様、一人一人に寄り添い、コミュニケーションを大切にしていきたいと思います。
2	お子様の気持ちを尊重し、様々な活動や遊びの中でルールや挨拶等をおこなえるように取組んでいます。	活動の内容やルールを事前に伝え理解してもらい、挨拶は職員も徹底しておこなう等、一緒に取組事を意識しておこなっています。	今後もお子様の気持ちを尊重する中でルールや挨拶等を自然に身につけられる環境を提供できるように取り組んでいきます。
3	保護者様と話ができる機会を作ることを取り組んでいます。	送迎時にお子様の様子を対面でお伝えしたり、通信機器(電話、LINE)や連絡等を使用し相談等を細目におこなう。親子懇談会を開催し職員と親御さん、親御さん同士の交流の場を作るように取り組んでいます。	今後も保護者様と話しができる機会を多く作れるように取り組んでいきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	長期休暇や学校休暇の際の提供時間が短いこと。	送迎時間も含めて人員の確保が難しい。	ご家族のご希望に添えるように人員の確保、長期休暇の提供時間を延ばす事を検討している。
2	各種取組やマニュアル等の周知がなされていない。	ホームページ等の案内も含めて再度、周知してもらえるように取り組んでいく。	保護者様と面談できる機会に再度周知していく。
3	地域交流が少ない。	時間や日程も含めて地域交流の場に行けていない。	日程調整を行ない少しでも交流の場に行けるように取り組んでいく。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童デイサービス グロース

公表日 R7年3月14日

利用児童数 4人

回収数 1人

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	1				とても広く、歩き回るのが大好きなので喜んでくれています。	たくさん歩いて楽しんでいます。
	2	1				安心して預けられます。	ありがとうございます。
	3	1				段差なく、歩きやすいと思います。	ありがとうございます。
	4	1				綺麗に整備してあります。	ありがとうございます。
適切 な 支 援 の 提 供	5	1				そう思います。	ありがとうございます。
	6	1				そう思います。	ありがとうございます。
	7	1				そう思います。	ありがとうございます。
	8	1				そう思います。	ありがとうございます。
	9	1				そう思います。	ありがとうございます。
	10	1				沢山の案に感心します。	ありがとうございます。毎月職員全員で考えております。
	11				1	まだ利用したてなので分かりません。	機会があれば、積極的に参加したいと思っております。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	1				説明頂いています。	ありがとうございます。
	13	1				ありました。	ありがとうございます。
	14	1				話しやすい環境に感謝します。	ありがとうございます。
	15	1				はい、いつもありがとうございます	ありがとうございます。
	16	1				デイでの様子なども教えてくれ有難いです。	ありがとうございます。
	17	1				そう思います。	ありがとうございます。
18	1				また参加したいです。	また交流会の企画を考えますので、ご参加ください。	
19				1	まだ相談などしたことはないと思いますが、対応してくれると思います。	いつでもご相談ください。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1				そう思います。	連絡帳やLINEなどで様子をお教えいただきありがとうございます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1				通信やLINEの活用もあり、拝見しています。	ご覧くださいありがとうございます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1				そう思います。	ありがとうございます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	1				説明されています。	ありがとうございます。マニュアルは事業所でいつでも閲覧可能です。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	1				そう思います。	年に1～2回行っております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1				そう思います。	ありがとうございます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	1				きちんと報告あります。	ありがとうございます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	1				慣れて楽しそうです。	ありがとうございます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	1				楽しみにしていると思います。	ありがとうございます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	1				はい、大変満足しています。	ありがとうございます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
児童デイサービス グロース		R7年 3月 14日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>				
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>				
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		車椅子でも通れるよう、段差もほぼなく、扉は横に開くようになっている。		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>				
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		落ちつくことが出来るよう、個室を用意している。		
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>				
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		現在、第三者等による評価は行っていない。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		定期的に必要研修を受講している。		
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		事業所のHPに公表している。		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>				
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>				
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>				
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>				
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>				
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		毎月みんなで相談し、マンネリ化しないように立案している。		
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>				

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		朝礼時に職員全員で確認し合っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		半年に一回必ず行っている。必要があれば、その都度相談を行っている。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>		要請があれば積極的に対応する。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>			
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)		<input type="radio"/>		
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				現在、児童発達支援センターによるスーパーバイズや助言や研修は行っていない。
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>			機会があれば積極的に参加したい。	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		連絡帳やLINEを活用したり、送迎時にも直接伝えあっている。		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>				
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>				
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>				
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>				
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		保護者の方から相談があれば都度面談を行っている。普段の様子で気になることがあれば、事業所から保護者の方と相談することもある。		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>			
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		定期的に発信している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>		地域の行事に職員が参加している。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		事業所でいつでも見られるようになっている。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>			
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>			アレルギーへの配慮は行っている。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>			
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		定期的に研修を行っている。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>			